

.....

■事務局より

○発想の転換を

30年4月以降は、介護保険事業を中心に、障害福祉サービス、子育て支援に関する施策が変わっていきます。一番の理由は、社会保障費の不足です。次に人口減少です。もう国にはお金がありませんから、今あるお金や人を含めた資源をどう有効に活用するかという発想と施策が変わってきています。

17年間、介護保険を中心とした給付によるデザインを続けてきましたが、それが頭からぬけきれない体質は、大きな変化の中、事業を展開する上で一番の障害になりますので、環境が変化していることを念頭に、頭をやわらかくしてこの難局を乗り越えていきたいものです。

○世話人会の日程の変更について

10月17日(火) → 10月18日(水) 13:30に変更いたします

事務局の都合で誠に申し訳ございません。万章繰り合わせの上、ご出席くださいますようお願い致します。

【佐賀県地域共生ステーション連絡会関連】

■11/22 アバンセ 地域共生ステーション資質アップ研修

第3回目の全体研修「地域共生ステーション資質アップ研修」を開催致します。今回は、群馬県高崎市を拠点に、子どもから高齢者まで幅広い福祉サービスや、地域づくりなど幅広い活動を展開されている「認定NPO法人じゃんけんぽん」の理事長 井上謙一氏にご登壇いただく予定です。制度改正にも精通され、総合事業・整備事業を含めた新しい動きも先駆的に展開されています。詳細等が決まりましたらお知らせいたします。

■10/21 鹿島市かんらん 地域共生交流イベント開催決定!!

鹿島市高津原にある「かんらん」で地域共生交流イベントを開催いたします。「地域を知ろう、嬉野・鹿島・太良のこれからと現状」と題し、嬉野市第1層協議体の第1層生活支援コーディネーターの溝口道昭氏の講演、3地区から地域づくりに取り組んでいる事例発表も予定されています。昼食のカレーも振舞われます。詳細は、[チラシをご覧ください](#)。

■10/27 東与賀保健センター 地域共生交流イベント開催!!

佐賀市地区の地域共生交流イベントを、東与賀保健センターで開催いたします。「地域を知ろう、東与賀における介護保険の現状とこれから」と題した東与賀地域包括支援センターからの報告と、演歌歌手による歌謡ショー、健康体操なども催されます。昼食のカレーもあります。詳細は[チラシをご覧ください](#)。

※今年度は、各ブロック代表を中心に、佐賀市東与賀町、唐津市北波多町、鹿島市、鳥栖市での開催が決まりました。30年介護保険以降、地域包括ケアや総合事業の推進など、医療も介護も地域単位にシフトしていきます。そうした意味でも、地域を知り、地域毎に開催するこのイベントを意義あるものにし、皆様の取り組みにつながるものとなるよう事務局でも後押ししていければと願っています。ご協力よろしくお願ひし致します。

■第2回佐賀県地域支え合い担い手養成事業（鹿島市開催）

鹿島地区で、佐賀地域支え合い担い手養成事業を開催予定です。会場は鹿島市の「かんらん」。余暇センターきたじまを中心に、高津原地区での開催です。カリキュラムの内容は、第1回と同様となります。講師のお願いをすることになりますのでご協力ください。別添、[チラシ案](#)、[カリキュラム案](#)をご覧ください。

■平成29年度第1回佐賀県地域包括ケア推進会議に出席

平成9月5日（火）18時、第1回佐賀県地域包括ケア推進会議が佐賀県庁11階で開催されました。介護保険者及び市町並びに関係団体の地域包括ケアシステムに係る施策の情報共有及び連携を図り、地域包括ケアシステムの構築を推進することが設置の目的になっています。医師会をはじめ、福祉の専門職のネットワーク、ボランティア連絡会や老人クラブ連合会など25団体、各市町の福祉担当課、各広域連合まで一堂に会した会議となっています。佐賀県地域共生ステーション連絡会からは江口が出席しています。内容について動きがありましたらお知らせいたします

■地域共生交流イベント in 北波多 活動報告より

平成29年9月22日（金）、唐津市北波多公民館2階大ホールに55名の方が集まりました。

主催者挨拶の後、地域を知ろう！「北波多地区の現状とこれから」と題した報告を、唐津市北波多市民センター 係長 富永昇氏から、唐津市の未来を考える！「唐津市の介護予防の取り組み」と題した報告を、唐津市地域包括浜玉サブセンター 原幸子氏よりご講演いただきました。

「楽しいレクリエーションの実践から介護や地域の課題解決へ」日本お手玉の会長崎支部 もってこい長崎レクリエーショングループ お手玉の会 理事長 中島るり子氏の講演、こころの相談会として、NPO 法人おっせかい工房咲風里様の相談室を設けています。

また、会場内には、北波多地区を中心に活動されているボランティア団体を紹介するパネル

と、北波多地区の医療福祉連携チーム「きたはた Face to Face」の紹介、唐津地区で活動している医療福祉関係の諸団体のパネルを設置、さらに「介護施設の輝く笑顔！」と題し、笑顔あふれる写真展を実施しました。参加者は、半数ほどは地域住民の方で、民生委員さん、駐在員さんのほか、展示物を提供して下さった団体の方も見えてあり、盛り上がりのあるイベントとなりました。

地域の現状を知り、地域で開催されている活動を知り、未来の展望を知ること、いま自分に出来ることを考える意義ある会となりました。中島るり子先生の講演は、笑い声が絶えず楽しいの一言ですが、レクレーションを行う際の感覚的な部分など、話の内容も充実しており、興味深く聞く事ができました。（報告者 NPO 法人ひまわり 井上祐嗣）

■映画「ケアニン～あなたでよかった～」の上映開催に向けて

2017年初夏、全国公開予定の映画「ケアニン～あなたでよかった～」の上映会開催に向けて調整していきます。10月以降の開催で準備いたします。

新人の介護福祉士を主人公に、介護という仕事を通じ、働くことの意味、人や地域の繋がり、尊さを描く。これとやってやることがなかった大森圭は、漠然とした理由で介護の専門学校へ入学し、卒業後は小規模多機能施設で介護福祉士として働いていた。認知症の高齢者たちとうまくコミュニケーションがとれず、悩む日々が続いていた圭が初めてメインの担当となったのは、認知症を発症した79歳の星川敬子だった。先輩スタッフたちの協力もあり、試行錯誤の中、徐々に敬子との関係性を深めていく圭は、介護という仕事に本気で向き合うようになっていく。主人公の圭役を「仮面ライダーウィザード」の戸塚純貴が演じる。監督は「東京PRウーマン」の鈴木浩介（抜粋）。

■地域共生ステーション推進事業要綱について

平成29年4月からの「佐賀県地域共生ステーション推進事業」の要綱が佐賀県のホームページに掲載されています。

ポイントは地域共生社会実現に向け、ぬくもいホームの推進及び転換といったもの。ぬくもいホーム本体事業のサテライトとして地域住民交流の拠点づくりへの開設補助が設けられたことも新しい試みとなっています。

30年以降に新設される「共生型サービス」や、今後進んでいく「住民主体の総合事業」といったものは、宅老所やぬくもいホームで長らく温めてきたものといえると思いますが、ようやく制度が後追いで追いついてきた表れでもあります。

具体的な共生の取り組みが今後求められるものとして、積極的な活用をご検討ください。

★会員の皆様には、これにあわせ、地域の「居場所づくり」にチャレンジしていきましょう。総合事業でいえば、一般介護予防事業「地域介護予防活動支援事業」ということとなります。まだ県内で位置づけられていませんが、実績づくりという視点ではじめていきましょう。

■ブロックの動き、地域情報

中部ブロック (佐賀市・小城市・多久市・江北町・大町町)

○10/27 ひがたの里を連絡先に、地域共生交流イベントが開催されます。お近くの方は是非足をお運びください。

西部ブロック (武雄市・鹿島市・嬉野市・白石町・太良町)

○10/21 ブロックを上げ、地域共生ステーション交流イベントが開催されます。定例会、研修会はお休みになります。

○第1層SC・協議体、第2層SC・協議体に参画の動き

NPO法人こだま・・・第2層生活支援コーディネーター受託予定

NPO法人みつわ・・・第2層生活支援コーディネーター受託予定

NPO法人あさひ・・・第2層生活支援コーディネーター受託予定、協議体準備

NPO法人ぬくもいのまちづくりさえずり

・・・第1層生活支援コーディネーター受託予定

(※連絡会に寄せられた情報です。)

※他のブロックでもSCや協議体の受託予定の地域共生ステーションがありましたら事務局までご連絡ください。

北部ブロック (唐津市・伊万里市・有田町)

東部ブロック (神崎市・吉野ヶ里町・上峰町・鳥栖市・基山町)

※各地域共生ステーションの実践や、地域の情報をMMで配信しますので、メールでの情報提供にご協力ください。(fukusinoie@world.ocn.ne.jpまで)

■佐賀県CSO支援自販機を設置しています

佐賀県地域共生ステーション連絡会では、佐賀県と協働し「佐賀県CSO支援自販機」を、コココーラウエスト様及び西日本ビバレッジ様のご支援により下記に設置しております。

★コココーラウエスト様自販機 アバンセ1F

★西日本ビバレッジ様自販機 九州シンクロトン光研究センター2F交流センター

CSO支援飲料水等の購入による売上の一部を自販機設置事業者がCSOに寄付する自販機のこと、連絡会の活動資金に活用させていただいています。社会貢献活動や寄附文化意識の向上にも寄与するものです。施設をご利用の際はCSO自販機をご利用ください。

「コココーラ・ウエスト様」「西日本ビバレッジ様」ご支援誠に有難うございます。

.....

【さが福祉移動サービス・ネットワーク関連】

■移動サービス認定運転者講習会（福祉有償運送講習会）開催の予定

○11/14、15 伊万里市 シルバー人材センター限定講習

○1/27、28 佐賀市鍋島シェスト 通常講習

1月開催予定の受講者を募集いたします。お申込みはお早目をお願いいたします。

「移動サービス認定運転者講習」 移動サービスをはじめませんか！！

移動サービス認定運転者講習会（福祉有償運送大臣認定講習）をさが福祉移動サービスネットワーク主催で開催しています。福祉有償運送実施団体の方はもとより、デイサービスの安全運転のスキルアップ、また、今後、総合事業がはじまり生活支援の中の移動支援に関心を寄せていただく上でも受講をお勧めしています。

「さが福祉移動サービス・ネットワーク（ふくしの家 0952-36-6865 又は、ふくしの家HPから申込み用紙をダウンロード）にお申込みください。

総合事業においても移動支援である「訪問D」をどう位置付けるか今後大きなテーマになります。移動サービスの理解を深めていきましょう。

申込書ダウンロード <http://www.fukushinoie.jp/>

■全国過疎問題シンポジウム 2017in 佐賀が開催されます。

10/19 佐賀市文化会館 過疎地地域自立活性化優良事例表彰、基調講演 ほか

10/20 上記分科会の第3分科会（白石町）パネリストに、中原たすけあいの会の平野氏が登壇予定。

■佐賀県の福祉有償運送団体

平成29年8月1日時点で、32団体となっています。県によっては実施する団体が増えているところもあります。県内でも地域によっては移動サービスを実施できるところが不足しています。社会貢献の一つ、サービスの一環として、是非参画下さい。福祉有償運送を実施したい団体様は相談をお受けしています。お気軽にご相談ください。

http://www.pref.saga.lg.jp/ki_ji0031144/3_1144_25454_up_036enal5.pdf

（佐賀県HPより）

.....

■記事、ニュース

※新地域支援事業「みんなで創ろう 助け合い社会」から抜粋

【事業者・施設の関わり方】

今回の制度改正でし、これまでの介護保険事業者は大きな選択を迫られています。従来、請け

負っていた事業分野のうち、要支援者の訪問介護と通所介護が新地域支援事業に移行したことで、多くの場合、サービス単価が下がり、減額となりました。また、助け合い活動で担う分野が増えてくれば、その分、いわゆる「顧客」が減ることになり、収益に影響していきます。

非常に大変な状況ではありますが、将来を見据えて考えたとき、軽度な日常の生活支援の部分を地域で支える、という動きは変わることはありません。専門的な支援が必要な高齢者はどんどん増えていきますので、事業者さんの皆さんにはその専門性を生かした事業展開が期待される所です。

協議体に参加する場合も、本業の収益拡大を目的にするのではなく、他の構成員と同様、地域の助け合いを充実させることが目的です。助け合いが広がらなければ、地域の活力が失われ、まちの賑わいが失われていきます。そうなれば、本業にも大きな影響が出ます。

また、地域包括ケアシステムでは、施設から地域・在宅へとうたっていますが、では施設は今回の地域づくりにまったく関係ないのでしょうか？

もちろんそんなことはありません。施設が持っている専門的なノウハウや場所の提供を行うなど、できる支援は様々にあります。また、そうした交流の中で、施設の高齢者・職員と地域住民ボランティアの交流が促進され、施設自体の環境改善にもつながります。皆で助け合いを応援して、地域の活性化につなげましょう。

.....

【書籍販売】

◆住民主体の生活支援サービスマニュアル3「居場所・サロンづくり」

公益財団法人さわやか福祉財団 編 1,200円

◆住民主体の生活支援サービスマニュアル6「移動・外出支援」

特定非営利活動法人全国移動サービス・ネットワーク 編 1,200円

.....

～地域福祉推進拠点のネットワーク～

佐賀県地域共生ステーション連絡会

～移動自由な地域を目指して～

さが福祉移動サービス・ネットワーク

〒849-0937 佐賀県佐賀市鍋島三丁目3番20号（鍋島シエストハーモニービル3F）

認定NPO法人市民生活支援センターふくしの家事務局内

TEL：0952-36-6865 FAX：0952-36-6895

メール：fukusinoie@world.ocn.ne.jp

佐地共連ホームページ <http://sachikyoren.com>

※メールアドレスが不明なところにはファックスにて送信しております。

※ファックス受信の事業所様は、お手数ですが、上記メールアドレスにご返信ください。

※このMMニュースは、関係行政機関にも配信しています。